



2月1日(水)
開催!

『省エネミーティング2012

～身近な省エネでビジネスをサポート～

北海道経済産業局では、道内における省エネルギーを推進することを目的に、省エネルギー機器・サービスの導入を検討している道内の企業を対象として、省エネルギー機器・サービス関連企業10社が出展し、機器・サービスのプレゼンテーションを行う『省エネミーティング2012～身近な省エネでビジネスをサポート～』を開催します。

【日時】平成24年2月1日(水) 13:00～17:30

【会場】ホテルポールスター札幌(2Fポールスターホール)

【対象】民間企業、自治体、団体など

【定員】100名程度(参加無料・先着順)

【申込】参加応募フォーム ※1月20日(金)締切

<https://www.shoene-meeting.com/>

※詳細はこちらから

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/20111216/index.htm>



<担当：エネルギー対策課>

～鉱業法の改正について～ 「鉱業法の一部を改正する等の法律」が 平成24年1月21日から施行されます



資源獲得競争が激化する中、国内の鉱物資源を適正に管理しつつ、適切な開発主体による開発及び適切な探査活動の実施を確保することを目的に、「鉱業法の一部を改正する等の法律」が平成23年7月22日に公布され、平成24年1月21日から施行されます。

【改正法の概要】



(1) 鉱業権の設定に際しての新たな許可基準の追加

適切な主体により鉱物資源の開発が行われるよう、鉱業権を設定する際の許可基準を新たに追加し、経理的基礎や技術的能力等を有している開発主体に鉱業権を設定することとします。

(2) 鉱業権の設定に関する新たな手続きの創設

石油、天然ガスなどの国民経済上特に重要な鉱物を「特定鉱物」として位置づけ、特定鉱物の鉱業権の設定について、従来の先願者に鉱業権を付与する手続きに代えて、国の管理の下で鉱区の候補地を指定し、当該候補地において特定鉱物の開発を最も適切に行うことができる主体を選定して、その者が鉱業権の設定の許可を受ける手続きを創設します。

(3) 鉱業資源の探査活動に関する許可制度の創設

鉱物資源の探査活動に関する許可制度を創設するとともに、必要に応じて国が探査実施者に対し探査結果の報告を求められることができる制度を創設します。

法律など詳細はこちらから

<http://www.hkd.meti.go.jp/hoknk/20120112/index.htm>

<担当：鉱業課>

省エネ
始めま
しょ!

トイレで省エネ こまめにフタ閉め



省エネ
アラカルト

温水洗浄便座

- 省エネ機能(おまかせ節電機能、タイマー節電機能)など、機能を再チェックしましょう。
- ふたカバー・シートカバーを装着し、設定温度を低めに。
- ふたを閉じるだけで約13%節電。断熱材入りのふただと約30%も節電できるものもあります。

【貯湯式】
タンク内の水をヒーターで暖める方式で、たくさんのお湯で洗浄できますが、お湯を保温する電力が必要です。

特徴を知って
製品選び!

【瞬間式】
タンクが無く、使用時に水を瞬間湯沸器で温めます。保温電力が不要なため消費電力は小さいですが、瞬間的に大きな電力を要します。

寒い季節
だけ使おう!



省エネのヒント掲載パンフレット「うちで省エネ!」はこちらでご覧いただけます。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/ouchi_shoene/index.htm

<担当：総合エネルギー広報室>

北海道での環境やエネルギーの取り組みや国等の施策を活用した事業の活動状況とその後などをご紹介します。

国内クレジットの新たな活用で 企業価値向上・地域貢献を支援！

北海道経済産業局は、創出された国内クレジットのオフセット事例を紹介することにより企業等における新たな環境活動の参考としていただくため、12月14日(水)に「カーボンオフセット事例セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、当局から国内クレジット制度について説明を行い、ソニー(株)から、新潟県十日町市の国内クレジットを購入して同市と協働で環境活動をPRする取組等の紹介の他5企業・団体より国内クレジットを使う(買う)立場から、これまでとは違った新しい国内クレジットの使い方、地域貢献の形についてご紹介いただきました。

当日は、道内企業等のCSR・環境担当者やカーボンオフセットに興味のある方等、計100名以上の参加があり、今後、本セミナーを足がかりに国内クレジットの買い手発掘、カーボンオフセットの普及へと繋げてまいります。



【当日の会場風景】



【ソニー(株) 竹村氏】

<担当: 環境・リサイクル課>

《当日のプログラム》

題名	発表者
1 東日本大震災復興支援型国内クレジット活用スキーム	(株)イースクエア 及川 謙氏
2 SONYの地域貢献と十日町市の事例	ソニー(株) 竹村 康広氏
3 省エネ店舗とおびしん・どさんこCO ₂ ファンドによる地域貢献	帯広信用金庫 中村 利雄氏
4 どさんこオフセット倶楽部	NPO法人ひまわりの種の会 新保 るみ子氏
5 ミュンヘン・クリスマス市の取組	札幌市国際部 田口 浩司氏

募集期間	制度名/内容	対象者/補助率
1/31 まで	◆民生用燃料電池導入支援補助金(第3期募集分) 【概要】家庭用燃料電池システム「エネファーム」を住宅等に導入することを予定している方、またはリース等により提供を行う方等に対して、その費用の一部を補助します 実施機関: 一般社団法人燃料電池普及促進協会「補助金事業センター」 http://www.fca-enefarm.org/subsidy/subsidy.html	個人又は法人 補助対象システムに係る機器購入費用と従来機器の購入費用との差額の1/2及び設置工事費の1/2 上限額は85万円
1/31 まで	◆ガスコージェネレーション推進事業費補助金<追加公募> 【概要】技術の新規性もしくは総合的な高効率性等を有する天然ガスコージェネレーション設備を設置する事業者に対し、設備導入に要する費用の一部を補助する 実施機関: 一般社団法人都市ガス振興センター http://www.gasproc.or.jp/corgene/index.html	家庭用需要を除く全業種の事業者 補助率等はHPを確認ください
2/15 まで	◆高効率ガス空調設備導入促進事業費補助金<3次補正予算> 【概要】経年した電気の空調設備等から高効率ガス空調設備への更新または新設する事業者に対し、設備導入に要する費用の一部を補助する。 実施機関: (天然ガス分野) 一般社団法人都市ガス振興センター http://www.gasproc.or.jp/kuchou/index.html (LPガス分野) 日本LPガス団体協議会 http://www.nichidankyo.gr.jp/hojo/kucho/index.html	家庭用需要を除く全業種の事業者 補助率等はHPを確認ください
3/30 まで	◆住宅用太陽光発電導入支援復興対策事業<3次補正予算> 【概要】住宅に太陽光発電を設置する個人又は法人に対し、導入費用の一部を補助する 実施機関: 一般社団法人太陽光発電協会 太陽光発電普及拡大センター http://www.j-pec.or.jp/subsidy_system/h23n_gaiyoutu.html	個人又は法人 対象システムを構成する太陽電池モジュールの公称最大出力1kW当たり48,000円
1/30 ~ 2/29	◆建築物節電改修支援事業費補助金<3次補正予算> 【概要】既築建築物に一定の節電効果を有する設備(空調、給湯、照明、冷蔵・冷凍等)を導入する場合の費用の一部を補助する 実施機関: 一般社団法人環境共創イニシアチブ http://sii.or.jp/brownout/?archives=4 公募説明会 ※事前申し込みは不要です 【日時】平成24年2月3日(金)13:30~ 【場所】TKPガーデンシティ札幌きょうさいサロン (札幌市中央区北4条西1-1)	家庭用需要を除く全業種の事業者 中小企業1/2以内、それ以外1/3以内
1/25 ~ 2/24	◆エネルギー管理システム導入促進事業費補助金(BEMS)<3次補正予算> 【概要】中小ビル等民生用建築物に事業所を置く事業者が、エネルギー利用情報管理運営事業者(※)の協力を得て、エネルギー管理システムを導入し、その電力需要の抑制に協力を行う際に、導入に要する費用の一部を補助する ※中小ビル等にBEMSを導入するとともにクラウド等により自ら集中管理システムを設置し、中小ビル等の省エネを管理・支援する事業者 実施機関: 一般社団法人環境共創イニシアチブ http://sii.or.jp/energy_system_bems/?archives=5	詳細はHPを確認してください
-	◆エネルギー管理システム導入促進事業費補助金(HEMS)<3次補正予算> 【概要】一般家庭においてエネルギー管理システムを導入する際に、導入に要する費用の一部を補助する 実施機関: 一般社団法人環境共創イニシアチブ http://sii.or.jp/energy_system_hems/?archives=6	詳細はHPを確認してください